

世羅町資料館個別施設計画



令和3年3月



広島県世羅郡世羅町

目 次

1	個別計画策定の趣旨及び概要	1
	(1) 策定の趣旨	
	(2) 概要	
2	施設別財産状況	2
3	各種分析結果	2
	(1) 利用状況	
	(2) 施設管理コストの状況	
	(3) 施設配置状況	
4	施設について	3
	(1) 施設の役割	
	(2) 現状と課題	
	(3) 施設の状況等の整理	
5	今後の管理運営方針	5




1 個別施設計画策定の趣旨及び概要

(1) 策定の趣旨

平成 27 年 10 月策定の世羅町公共施設等総合管理計画（以下「総合計画」）に基づき、各施設の今後の管理運営方針を具体的にするため、個別施設計画（以下「個別計画」）を策定する。

(2) 概要

- ・個別計画は、総合計画「第 6 章 公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本方針」に基づき、各施設の今後の管理運営のあり方について検討した結果を示したもので、実施期間は、総合計画に合わせ令和 23 年度までとします。
- ・計画期間が長期に亘ることから、令和 2 年度から令和 12 年度までを第 1 期、令和 13 年度～令和 23 年度を第 2 期とします。
- ・第 1 期終了年度に中間見直しを行うこととします。また、計画期間中であっても本町を取り巻く社会経済情勢の変化等により必要な場合は見直しができるものとします。

計画名	H27 … R 2 …………… R12 R13 …………… R23
総合計画	策定 
個別計画	策定 (第 1 期) (見直し) (第 2 期)  

2 施設別財産状況

施設名称	所在地	建物全体 延床面積	専有 延床面積	構造	建築年次
大田庄歴史館	甲山 159	m ² 803.33	—	RC 3 階建 (地階有り)	H 6
世羅 郷土民俗資料館	重永 57	m ² 2,212.15	m ² 1,387.62	RC2 階建	S 54
せらにし 郷土民俗資料館	黒川 455	m ² 243.91	—	S1 階建	S 63

※構造について…S：鉄骨造、RC：鉄筋コンクリート造、W：木造を表す

※世羅郷土民俗資料館が所在する建物は元西大田小学校校舎で H26 年度に移転開館。建物 1 階玄関より東側の区画は西大田自治センター。

※せらにし郷土民俗資料館は、せらにし青少年旅行村敷地内へ所在。

3 各種分析結果

(1) 利用状況

■来館者数

(単位：人)

施設名称	H27	H28	H29	H30	R 1	平均
大田庄歴史館	2,107	2,118	2,379	2,547	1,825	2,195
世羅郷土民俗資料館	641	611	391	450	636	546

※せらにし郷土民俗資料館は未集計。

(2) 施設管理コストの状況

施設名称	H30 年度 管理運営費	延床面積 1 m ² 当たりのコスト	来館者 1 人 当たりのコスト	備考
大田庄歴史館	7,602 千円	9,463 円	2,985 円	
世羅 郷土民俗資料館	185 千円	133 円	411 円	
せらにし 郷土民俗資料館	50 千円	210 円	—円	

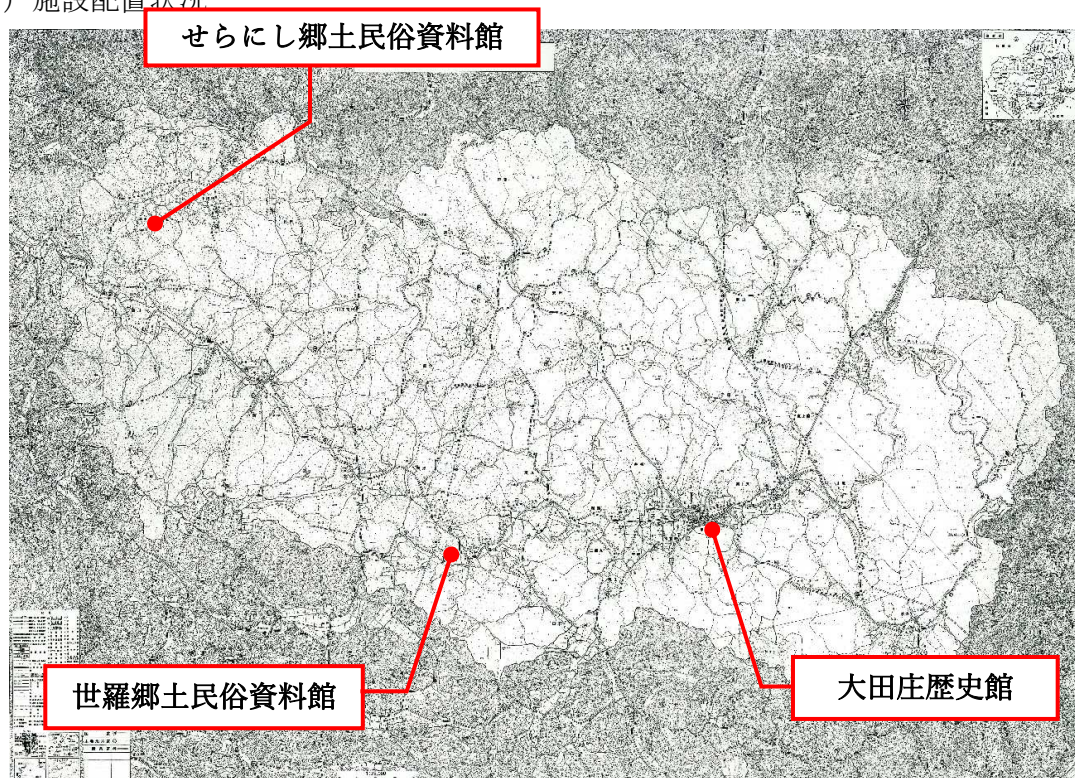
※平成 30 年度管理運営費（事業費・修繕費を除く）と来館者数により算出

※世羅・せらにし郷土民俗資料館の管理運営費は、地元団体への管理委託料・燃料代のみを計上。電気代・光熱水費等の施設管理費は、西大田自治センター及びせらにし青少年旅行村で一括計上。

《参考資料》 ※安芸高田市の博物館等（抜粋）

施設名称	H26 年度 管理運営費	延床面積 1 m ² 当たりのコスト	来館者 1 人 当たりのコスト	備考
安芸高田市 歴史民俗博物館	18,939 千円	20,170 円	2,102 円	
土師ダム記念公園 民俗資料館	84 千円	270 円	2,100 円	

(3) 施設配置状況



4 施設について

(1) 施設の役割

大田庄歴史館は、世羅町及び大田庄にかかわる文化財や文化資料等を保存し、常設展示並びに企画展示等を通して町内外へ発信することで、その活用と伝承を図ることを目的に整備しています。また、郷土民俗資料館は、身近な生活道具をはじめ、地域産業や教育関係の資料を収集・保管・展示し、ふるさと学習等に活用することで、郷土の歴史と文化に対する住民の知識と理解を深めることを目的に、町内2施設を整備しています。

いずれの施設も、町民の文化的生活の向上並びに地域の文化の振興に大きな役割を果たしています。

(2) 現状と課題

各施設ともに老朽化または経年劣化が進む中、施設の長寿命化を視野に、適正かつ効率的な維持管理が求められています。

大田庄歴史館は、開館以来更新していない温湿度監視装置や空調等の設備機器の経年劣化が著しい状況にあります。また、せらにし郷土民俗資料館は、せらにし青少年旅行村敷地内に所在しており、利便性の面で課題があることから、移転等についての検討が必要です。

(3) 施設の状況等の整理

総合計画「第6章 公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本方針」に基づき、次のとおり各施設の状況等を整理します。

基本方針	推進方針	各施設の状況等		
		大田庄歴史館	世羅郷土民俗資料館	せらにし郷土民俗資料館
総量削減の推進	利用率 必要性	(利) 普通 (必) 重要	(利) 普通 (必) 重要	(利) 低調 (必) 普通
	耐用年数	経過年数 26 年	経過年数 41 年	経過年数 32 年
	耐震性	新耐震基準クリア	新耐震基準クリア	新耐震基準クリア
	施設の新設増築	無	無	無
	廃止	無	無	移転等検討
長寿命化の推進	予防修繕	空調設備等の更新	無	無
	耐震性等	無	無	無
多様な主体による施設サービスの提供	PPP・PFI 手法	—	—	—
	民間施設活用	—	—	—
	指定管理者制度	条例未対応	条例未対応	条例未対応
地方創生への施設の活用	余剰スペース	無	無	無
	再編・改築	無	無	無
将来的な住民ニーズへの対応	将来人口構成	無	せらにし館の統合を検討	移転等検討
	配置	無	せらにし館の統合を検討	移転等検討

5 今後の管理運営方針

施設名称	方針	スケジュール							備考
		R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R12	R23	
大田庄歴史館	継続	計画	実施	実施	実施	→	見直	…	長寿命化
世羅 郷土民俗資料館	継続	計画	→	→	→	実施	見直	…	施設併合
せらにし 郷土民俗資料館	移転	計画	→	実施	→	→	見直	…	施設移転

※方針の「継続」は大規模改修又は更新修繕を行い継続維持する施設、「移転」は他施設へ移転を行う施設、「廃止」は用途廃止する施設を表します。

※スケジュールの「計画」は個別修繕計画（併合・移転等を含む）の策定、「実施」は計画に基づいた大規模改修及び更新修繕の実施、「見直」は計画の見直しを表します。